

令和2年度「下保谷四丁目特別緑地保全地区一般公開イベント」実施報告

このことについて、下記のとおり実施しましたので報告いたします。

記

- 1 実施場所 「下保谷四丁目特別緑地保全地区」
- 2 目的 平成30年度に策定した下保谷四丁目特別緑地保全地区（旧高橋家屋敷林）の保全活用方針に基づき、活用をとおして新しい価値を見いだすためのイベントとして、広く市民に特別緑地保全地区の魅力を体験してもらうとともに、活用することで保全することを目的に実施する。また、緑化審議会の保全活用計画の取組みを紹介する「ヤシキリン通信」を広く市民に周知することを目的とする。
- 3 開催日時 令和2年12月5日（土） 9:00 から 13:00 まで
※12月4日、11日、18日、25日（金）については、③～⑤のみを10:00 から 12:00 まで実施
- 4 事業内容 ①特別緑地保全地区内見学（紅葉観賞）
ア）正面入口（南側）～前庭～東側入口を見学コースとする。
※イベント開催時間内に来場者に敷地内を自由に見学してもらう。
来場者 139名
イ）屋敷林見学ガイドツアー
定員：各回1グループ約10名程度とし、2グループまで
1回目 10:00～10:30 参加者 8名
2回目 11:00～11:30 参加者 18名
3回目 12:00～12:30 参加者 11名
②ツリークライミング体験会
紅葉を違った目線で体験することと同時に、みどり（樹木）の保全の方法として、ツリークライミングを活用した剪定等の紹介をする。
定員：10名×2回
1回目 10:00～11:00 参加者 4名
2回目 12:00～13:00 参加者 8名
③展示コーナー
○屋敷林の活用取組等のパネル展示
（パネルは昨年度審議会が取組んだ調査等の報告パネルを展示）
○旧高橋家屋敷林の写真展示
④野草園観察
○野草園の野草見学
⑤ヤシキリンPRコーナー
○ヤシキリン通信創刊号を配布し、広く特別緑地保全地区の保全活用についてPRをする。

来場者 12月4日 17名、11日 36名 18日、35名 25日、7名

⑥掛け軸アンケート

武蔵野大学の学生による「掛け軸アンケート」の実施。葉っぱの形をした付箋に、「市民の声」を記入してもらう。



5 実施状況

昨年度に続き、紅葉会を実施した。今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中での実施となり、感染症対策を十分に実施した中での開催となった。

今回のイベントは、みどりに親しんでもらうのと同時に、緑化審議会の保全活用方針の取り組みを紹介する「ヤシキリン通信 創刊号」をはじめ、保全と活用を一体に考えた実証実験などの取り組みを広く市民に周知することを目的とし、当日、雨が降る中での開催ではあったが、特別緑地保全地区（屋敷林）の魅力を伝えることができた。

今後、イベント内で配布した「ヤシキリン通信」は、公共施設での配布をはじめ、特別緑地保全地区周辺の地域（下保谷、北町、栄町）への戸別配布などを実施し、多くの方々に見てもらう予定である。

当日は、高橋家屋敷林保存会、伊藤審議会会長、武蔵野大学の学生、保全活用計画策定等支援業者のランドブレイン（株）の協力のもと、今後の屋敷林の保全活用についてPRするとともに、来場者へのアンケートも実施し、特別緑地保全地区（屋敷林）に対する「市民の声」を聞かせていただく取組も同時に実施した。

なお、関係各位の協力により、雨が降る中での開催であったが、無事イベントを終えることができた。

6 来場者からの感想

今回来場者の方のアンケートを実施（現在、集計中）

主な意見

- 一般開放日を楽しみにしていました。
- 屋敷林の中に入ったがこんなすばらしいところがあると知らなかった。
- こんなにみどり豊かな場所が市内にあったとは知らなかった。

掛け軸アンケートの主な意見

※特別緑地保全地区（屋敷林）でやりたいこと

- 子供たちに敷地の中と外、夏の気温差を感じてもらう。
- 雨の水が90%地面にしみることと、クールアイランド温度差が5度違うということにびっくりしました。コロナ禍、今日は癒されました。
- 落ち葉を踏みしめて、アスファルトではない地面を感じてほしい。
- 落ち葉の上にビニールシートと毛布を敷き、夜に大の字で寝転んで落ち葉の香りを感じながら、紅葉の間に見える星空を眺める。腹式呼吸で体を温め、シンキングボールの音か何かを流すとかかなり心身にしみる自然体験ができるかも！？
- （あったかい）お茶が飲みたい！（母屋で）お茶会をしたい！
- 公園（として活用する）



○この自然をいかに将来に残すか、現代人の責任である。出来るだけ現状を維持して頂きたい。毎年、季節毎に見学会を催して頂きたい。西東京市民として楽しみである。

○古民家カフェ、喫茶を作ってください。

○美しいお庭を拝見できて良い日でした。年一回だけでなく四季折々で一息付けたらもっと愉しめます。尚ちょっとしたお弁当も食べられたらうれしいです。

○自然のまま！ありのまま！子供が自由に遊べる場所を一面に残す！

○バードウォッチング

○落語、能、狂言

7 一般公開（紅葉観賞会）の様子

○屋敷林写真展の様子



○屋敷林ガイドツアーの様子



○紅葉観賞の様子



○ツリークライミングの様子



木の上から撮影

スタッフで記念撮影



パネル展示

